

ASUS Express Gate SSD

ASUS Express Gate SSDはASUS独自の機能で、ブラウザや Skype 等のアプリケーションに瞬時にアクセスできる機能です。コンピュータの電源を入れてからわずか数秒で、Express Gate SSD メニューが開き、ブラウザや Skype 等の Express Gate SSD アプリケーションを起動することができます。



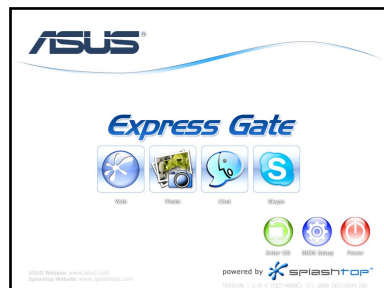
- ASUS Express Gate SSD がサポートするのは、**IDEモード**の SATA HDD だけです。
- ASUS Express Gate SSDがサポートするHDDは、**マザーボードのチップセットが制御するオンボードSATAポート**に接続したHDDのみです。オンボード拡張SATAポートと外部SATAポートは全てサポート対象外です。

トップ画面

電源をオンにすると、数秒後に Express Gate SSD のトップ画面が表示され、ブラウザまたは Skype を起動することができます。

また、この機能を使用せずに OS の起動や、BIOS Setup、電源オフを選択することもできます。

選択しないまま一定の時間が経過すると、Express Gate SSD は自動的に終了し OS を起動します。カウントダウンタイマーは「**boot to OS**」ボタン内に表示されます。マウスやキー操作をすると、カウントダウンは止まりタイマー表示が消えます。



Express Gate SSD 環境

Web または Skype を起動して Express Gate SSD 環境に初めて入ると、基本設定用のウィザードが起動します。この基本設定には言語や日付、画面の解像度などが含まれます。

Express Gate SSD 環境に入ったら、画面下の LaunchBar のアイコンをクリックし、ソフトウェアの起動と切り替えを行います。ウィンドウはサイズ変更と移動が可能です。ウィンドウを画面の前面に移動するには、ウィンドウをクリックするか、関連ソフトウェアのアイコンをクリックします。ウィンドウのサイズ変更は、コーナーをドラッグして調節します。ウィンドウを移動するには、タイトルバーをドラッグします。



LaunchBar 以外にも、<Alt + Tab> キーでソフトウェアの切り替えが可能です。また、デスクトップ上を右クリックするとソフトウェアメニューを表示させることができます。

LaunchBar 内のソフトウェアアイコンの赤い三角は、ソフトウェアが既に起動していることを示し、即座にそのソフトウェアに切り替えることができます。なお、万一ソフトウェアが応答しない場合は、アイコンを右クリックして強制終了してください。

Express Gate SSDのホットキー

操作に便利なホットキーを是非ご使用ください。

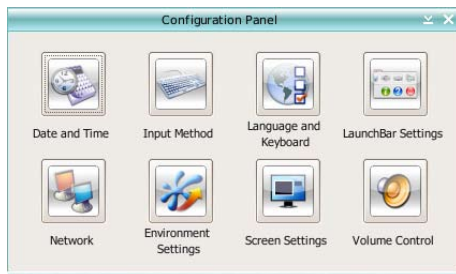
トップ画面

キー	機能
PAUSE/BREAK	電源オフ
ESC	OSを起動
DEL	BIOS Setup を起動
F8	起動デバイスの選択ウインドウをポップアップ

Express Gate SSD環境

キー	機能
<Alt> + <Tab>	ソフトウェアの切り替え
<Ctrl> + <Alt> + 	Power-Off ダイアログボックスを表示
<Ctrl> + <Alt> + <Print Screen>	スクリーンキャプチャを画像に保存

Configuration Panel (設定パネル)を使用する



この画面では各種設定ができます。

アイコンをクリックして、ツールを開きます。ツールは以下の4種類です。

- **Date and Time:** タイムゾーンを含む時間設定を行います。
- **Input Method:** 入力言語と入力方式の設定を行います。
- **Language and Keyboard:** 言語とキーボードの設定を行います。
- **LaunchBar Settings:** LaunchBar のカスタマイズ設定を行います (ドックする位置や、非表示設定など)。
- **Network:** インターネットへの接続方法を設定します。使用するネットワークポート (LAN1、LAN2、無線 [オプション]) を全て有効にします。LAN1 と LAN2 はコンピュータ上の2つの RJ-45 ネットワークポートを指します。



- LAN ポート数はマザーボードのモデルによって異なります。
- LAN ケーブルをいずれかのポートに接続すると、Express Gate SSD は自動的にそのポートを使用します。

各ポートで使用する IP の種類を DHCP IP (一般的) または静的 IP から選択することができます。PPPoE と無線 (オプション) には、ユーザーネーム、パスワード、SSID などのログイン情報を設定してください。

- **Environment Settings:** この機能は Express Gate の設定およびブラウザ上に保存した個人データ (ブックマーク、クッキー、履歴など) を削除します。削除すると、ユーザーデータは初期設定値に戻ります。

設定を削除する場合は、「**Restore System**」をクリックします。クリックすると確認メッセージが表示されますので、「**Yes**」をクリックします。続いてシステムは再起動され、Express Gate SSD が再び起動します。なお、万一設定データが破損した場合、この機能を使用して設定を初期設定値に戻すこともできます。



設定を削除した後、初めて Express Gate SSD 環境に入ると設定ウィザードが起動します。

- **Screen Settings:**最適な画面解像度を選択します。
- **Volume Control:**スピーカー出力やマイク入力などの音量を調節します。

LaunchBar を使用する

LaunchBar には複数のシステムアイコンがあり、各種システム状態の表示と個人設定を行うことができます。なお、ソフトウェア使用中に画面スペースを確保するため、LaunchBar を自動非表示にすることも可能です。また、ドックの表示位置を設定することもできます。



Web ブラウザを起動します。



画像編集ソフトウェア「**Photo Manager**」を起動します。



インスタントメッセージツール「**Chat**」を起動します。



「**Skype**」を起動します。このソフトウェアは、他のSkype ユーザーに無料で通話ができ、また、高品質な音声コミュニケーションを提供するツールです。



Configuration Panelを開きます。ここではネットワーク設定等の変更ができます。

上記のアプリケーションから応答がなくなった場合は、そのアプリケーションのアイコンを右クリックし、「**Close**」を選択して強制終了してください。

LaunchBar 右側に表示される小さなアイコンについて:



USBデバイスにアクセスしファイル管理を行うには、このアイコンをクリックして**File Manager** ウィンドウを開きます。デバイスが検出されると、アイコンの中に緑の矢印が表示されます。



ASUS Express Gate がサポートするファイルの移動は、SATA HDD、光学ドライブ、USBドライブからのアップロードと、USBドライブへのダウンロードだけです。



ネットワークの状態が表示されます。ネットワークの設定も可能です。



ミュートの状態を示します。音量を変更するにはこのアイコンをクリックします。



入力言語と入力方式、キーボードのショートカットキーを選択します。
(初期設定値は< Ctrl + Space >キー)



クリックして LaunchBar オプションを変更します。
(自動非表示、ドックする位置など)



「ASUS Utility」パネルを開きます。



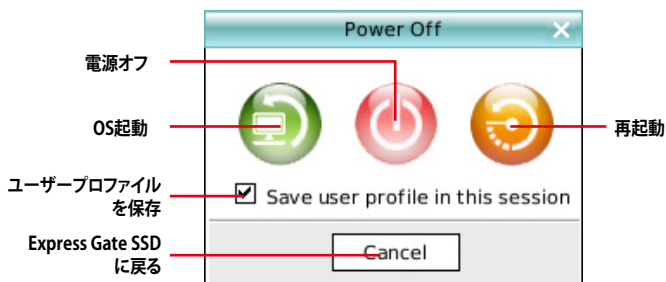
「About Express Gate SSD」を表示します。



Help を表示します。



OS 起動、再起動、シャットダウンするための電源オプションを表示します。
このオプションは <Ctrl + Alt + Del> キーを押しても表示されます。



インターネットに接続する

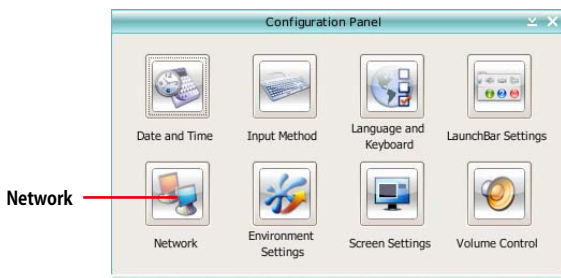
インターネットに接続できない場合は以下の点を確認します。

1. 「Configuration Panel」を開きます。



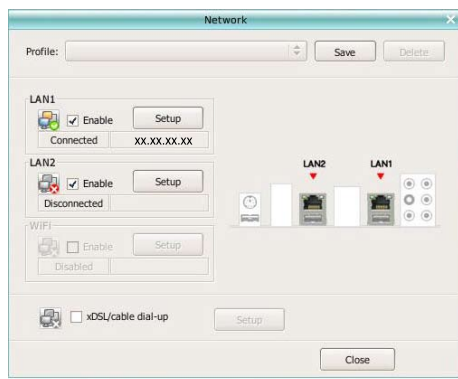
Configuration Panelを開く

2. 「Network」を開きます。



3. ネットワーク設定を行います。

ダイアログボックスでネットワーク設定を行います。ネットワークインターフェースを選択すると、そのインターフェースは即座に有効になります。



- ホームルータにネットワークケーブルを接続する場合は（このケーブルはDSL/ケーブルモデムにも接続）、LAN1とLAN2の両方を有効にします。Express Gateは自動的に接続されたポート（LAN1またはLAN2）を使用します。



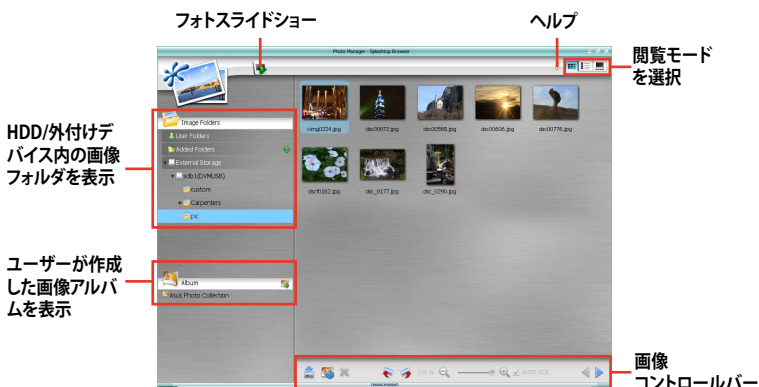
Express Gateの動作中にネットワークケーブルを異なるポートに接続した場合（ケーブルをLAN1からLAN2に変更する等）、「Refresh」ボタンを押し変更を適用する必要があります。

- 最も一般的なのは、コンピュータに自動的にネットワーク設定（例：DHCP）を取得させる方法です。この場合、「**Setup**」をクリックしてLANの設定を行う必要はありません。自動取得させない場合は、「**Setup**」をクリックして静的IP設定を手動で行います。

- 無線ネットワークが使用できる場合は、「**Setup**」をクリックして、WiFi オプションを設定します。「**Advanced Network Settings**」ボックスの**WiFi** タブの「**SSID**」にSSID（無線アクセスポイントの名前）を入力します。ユーザーの無線アクセスポイントにセキュリティ設定がされている場合は、「**Encryption Type**」フィールドのリストからセキュリティアルゴリズムを選択し（例：WEPAUTO）、パスワードを入力します。
「**OK**」をクリックし、WiFi を有効にし無線接続を構築します。
- ルータを経由せずにネットワークケーブルを直接 DSL/ケーブルモデムに接続する場合は、「**Setup**」をクリックし「**xDSL/cable dial-up**」の設定を行います。この方式は PPPoE とも呼ばれます。DSL/ケーブルモデムをコンピュータの LANポートに接続するかを選択します。続いて、ダイヤルアップアカウント用のユーザーネームとパスワードを入力します。
「**OK**」をクリックし、「**xDSL/cable dial-up**」を有効にし、PPPoE 接続を行います。PPPoE が有効になると、使用するポートは自動的にチェックが外され、選択できなくなります。

Photo Manager

Photo Manager は画像閲覧用のアプリケーションで、ハードディスクまたは外付けストレージデバイス（USBドングル、カードリーダー、光学ディスク）内の画像ファイルの閲覧とアルバム編集ができます。ズームや回転、BGM付きスライドショーの作成、サムネイル表示、詳細リスト、全画面表示など、機能満載です。なお、サポートしているファイル形式はJPEG、GIF、BMP、PNGです。詳細はオンラインヘルプをご参照ください。



ASUS Express Gate SSD がサポートするHDDは、マザーボードのチップセットが制御するオンボードSATAポートに接続したHDDのみです。オンボード拡張SATAポートと外部SATAポートは全てサポート対象外です。

ASUS Drive Xpert を使用する

ASUS Drive Xpert なら、ドライバのインストールやBIOSセットアップを行わなくても、ハードディスク内のデータの保護とドライブのパフォーマンスを上げることができます。複雑な設定は全く不要です。

ASUS Drive Xpert アプリケーションを使用する

1. ASUS Utility パネルを開きます。

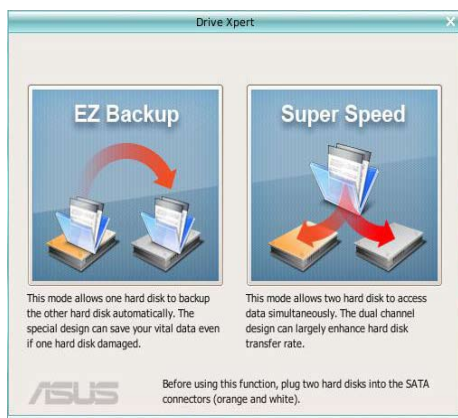


ASUS Utility パネル

2. Drive Xpert を起動します。



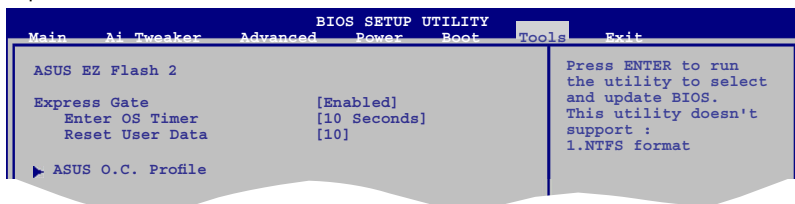
3. 利用する機能をEZ Backup または Super Speed から選択します。



関連するソフトウェアの設定は、ユーザーマニュアルのセクション「**ASUS Drive Xpert**」をご参照ください。

Express Gate を BIOS Setup で設定する

電源をオンにした後 キーを押す、または Express Gate トップ画面の BIOS Setup アイコンをクリックして BIOS セットアップを開きます。ツールメニューを開くと Express Gate 設定が表示されます。



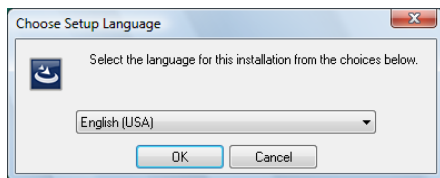
Express Gate Updater

Express Gate Updater は Express Gate ソフトウェアの更新/復旧に使用します。

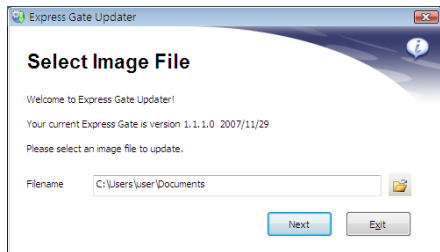
Express Gate Updater Installer はサポート DVD または ASUS のサポートサイトからご利用いただけます。なお、このツールは Windows 環境で使用します。

新しいバージョンの Express Gate ソフトウェアは定期的にリリースされ、修正項目と新型アプリケーションが含まれています。なお、元のバージョンはサポート DVD に収録されており、新バージョンは ASUS サポートサイトからダウンロードできます。Express Gate ソフトウェアはイメージファイルで、拡張子は「.DFI」です。

Express Gate Updater をインストールするには、インストーラーを起動し画面の指示に従います。



Express Gate Updater を使用するには、起動し画面の指示に従うだけです。



Updater でExpress Gate を更新する際、以前の設定と個人データ（ブックマーク、クッキー、履歴など）を保存することができます。保存する場合は「**Keep user profile**」にチェックを入れます。

なお、ユーザーデータの消去は不正なデータ設定により、Express Gateを正常に起動できなくなる問題を防ぐのに有効な手段となります。



設定を削除した後、初めてExpress Gate 環境に入ると設定ウィザードが起動します。

